

— 蘇生と遊興の文化 —

## 有馬の名宝

日本最古の歴史を誇る有馬温泉には、古来から多くの人々が訪れ、豊かな文化が育まれてきた。古代・中世では行基・仁西などの高僧が温泉の発展に尽力し、それとともに縁起・蘇生澤などが生まれ、信仰と結びついて温泉の効能が広がった。

近年の発掘調査では有馬と太閤秀吉との強い結びつきが注目されている。秀吉は有馬温泉に何度も足を運び、千利休とともに茶会を催し、また慶長大地震で被災した有馬温泉の復興事業にも着手している。江戸時代以降、文人墨客をはじめ多彩な湯治客が訪れ、有馬に関する多くの案内書などが出版された。

本展では有馬の歴史と文化を、秀吉と有馬とのつながりを中心に、里帰りの資料、有馬を訪れた人々の資料なども交えて紹介した。



有馬湯女



織田信長像

会期／平成10年9月26日（土）～11月8日（日）

会場／南蛮美術館室、特別展示室2

主催／神戸市立博物館、文化庁、神戸新聞社、サンテレビジョン、AM神戸

後援／NHK神戸放送局、(有) 神戸国際観光協会

協賛／(財) みどり銀行文化振興財団、有馬温泉観光協会、有馬温泉旅館組合、神戸電鉄(株) (社) 神戸市老人クラブ連合会、神戸市北区連合自治協議会

開催日数／38日

入館者数／10,986人

出品件数／162点